

夏バテ対策

夏になると「だるさ」「疲労感」「食欲不振」などの症状がでるという方も多いのではないでしょうか。夏にこのような症状が出ることを夏バテと言います。

原因や対策ポイントを紹介致しますので、ぜひ毎日の生活に取り入れてみて下さい。



●主な原因

- *室内外の温度差による自律神経の乱れ
- *汗をかくことによる体内の水分やミネラルの不足
- *胃腸の疲れによる消化機能の低下
- *熱帯夜による睡眠不足



●食事のポイント

夏の定番そうめんなど、炭水化物が多い食事のみになると、栄養バランスが崩れてしまいます。

肉、魚、卵、大豆製品などのタンパク質や旬の野菜を 組み合わせましょう。

(例)そうめん→豚しゃぶサラダそうめん

室温

冷房などで室内外の温度差が大きいと 自律神経が乱れやすくなるため、設定 温度は28℃前後にする。

長時間体を冷やしすぎない ように衣服で調節する。



●生活のポイント

運動

早朝や夕方の涼しい時間 帯にウォーキングやストレッチなど無理のない運動をする。

入浴

シャワーだけで済まさず、 38℃~40℃程度のぬるめの 湯船につかる。入浴でリラック スし、寝つきをよくする。